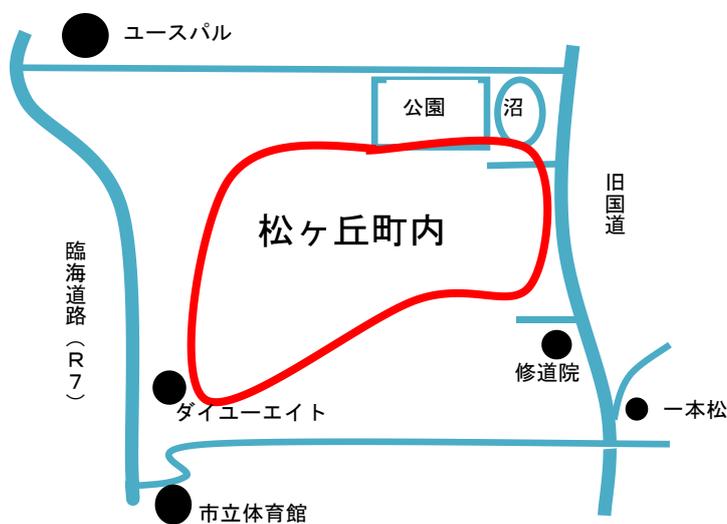


# 松ヶ丘町内会の紹介

松ヶ丘町内会は寺内蛭根二丁目のエリアとなっており、臨海道路（国道7号線）と旧国道に挟まれた寺内修道院とダイユーエイトのあいだ付近に位置しています。そして約180戸からなる町内には、蛭根街区公園に隣接した町内会館を有しています。

昭和46年から造成分譲が開始され49年2月に松ヶ丘町内会が発足しました。令和6年には町内会創立50周年を迎え、神事および功労者への表彰を行いました。

## 【松ヶ丘町内はここです】



松ヶ丘町内会館入口



寺内蛭根街区公園



昭和56年竣工し建築面積77㎡を有する



50周年を祈願して  
古四王神社様により玉串法典



町内運営にご尽力いただいた方たちへの感謝状贈呈

本町内では高齢者も多いことから防災に力を入れており、自主防災隊を組織し、緊急連絡網を作成しています。また、災害時要援護者マップも作成しており、14班の各班長にも周知されています。そして毎年防災訓練を実施しており、蛭根街区公園および町内会館を利用して避難訓練を行っています。また、同時に消防署の協力を得て「煙中ハウス」の煙体験、「地震体験車」による大地震の揺れの体験、AEDを使用した救護訓練なども実施しており、ことしも60名余りが参加しました。

また、ますます元気なご婦人たちの会として、「きずな」の会があり、様々な文化活動や、ボランティア活動、およびスポーツなど活発な活動を行っています。



連絡網の避難指示が出ました、続々と非難してきます。今日の予定は60名。



消火訓練は、ほうきで掃くように、「うまいうまい」



人工呼吸は肘を曲げないで、1, 2, 3 .. 救急車来るまでがんばって。



震度7はみんなびっくりしました。貴重な体験でした。



中は何にも見えません。  
よい匂いのする煙の「煙中ハウス」



グランドゴルフは面白いですね。  
元気なご婦人たちの「きずな」の会。